

さかお町議会

Vol.102 2025.5.1

3月定例会号

発行 高知県佐川町議会

春日川の水面に映る桜
春日川の氷里に映る橋

P2 特集 「議会配信はじまる！」

P3 3月定例会：議案・補正予算

P10 町政に問う！一般質問に10人が登壇

P21 特集 選挙活動・後援会活動どう違う？

P24 地域でがんばる「トピアとかの」さん



議会配信がスタートしました！

町議会、見たこと ありますか？



どこで見られるの？

1 インターネットで



- ・「佐川町議会」と検索
- ・QRコードで表示
- ・以下のURLを入力

<https://www.town.sakawa.lg.jp/gikai/>

2 議会映像配信へ



3 見たい動画を選ぶ



ライブ配信
(議会の開会中)

アーカイブ視聴
(録画動画の再生)
会議名・議員名や
テーマなど選べます。

どうやって見るの？

スマホ・タブレット・PC
インターネットTVなど
色々な方法でご視聴できます。

自宅での視聴が
難しい時は・・・
各地域の集落活動
センターなどでも
ご視聴可能です。

※ 佐川地区は夢まちランド
にてご視聴可能です。



気になる
話題を
かんたん
チェック！

4

再生

あとは見たい会議の
「再生ボタン」
を押すだけやね！

見たいときに！
見たい場所で！



※ Wi-fi 環境が無い場合、
(通信プランが従量制の場合)
特に通信データ量にご注意下さい。

令和 7 年度一般会計予算

86億3,976万円

令和 7 年度全会計純計予算

143億1,548万円

※国民健康保険事業などの4つの特別会計、農業集落排水事業・水道事業・病院事業の3つの企業会計を加えた全会計の純計（重複分を差し引いた）

歳入「入るお金」

町税は町民税、固定資産税、軽自動車税の収入見込増により、11億4,896万2千円（5.0%増）となっており、自主財源の総額は28億4,614万円8千円【構成比 32.9%】を見込んでいる。

また、地方交付税は29億5千万円（1.7%増）、国庫支出金は10億8,189万1千円（5.2%増）、県支出金は9億4,358万2千円、町債は3億4,350万円（54.8%減）をそれぞれ見込んでいる。

【ポイント！】図書館が完成し建設費などの大きな減額がある中で、物価高騰からくる費用の増、高吾北広域事務組合への負担金の増など、今後も注視していく必要がある。

歳出「出るお金」

義務的経費は、33億4,768万円【構成比 38.7%】、うち人件費は14億8,765万8千円（6.5%増）、扶助費は児童手当、障害福祉サービス、私立保育所運営費の増等により、12億1,752万7千円（9.4%増）、公債費は6億4,249万5千円（8.3%増）となっている。

投資的経費は図書館整備費、農業基盤整備費、観光施設整備費等の減により、10億5,832万8千円（46.5%減）、物件費はGIGAスクール情報通信端末備品購入費、電子計算費（システム標準化・共通化対応）の増により、13億2,270万2千円（7.0%増）、補助費は、高吾北広域事務組合負担金（特別養護老人ホーム及び養護老人ホームの運営に係る負担金等）等の増により、12億5,345万8千円（12.4%増）となっている。

※（ ）の数値は前年度比。

令和 7 年度各会計の当初予算額

（単位：円）

	令和 7 年度	令和 6 年度	比較増減
一般会計	86 億 3,976 万	91 億 6,728 万	▲ 5 億 2,752 万
特別会計	国民健康保険事業	16 億 1,773 万	▲ 1 億 7,982 万
	学校給食	6,606 万	240 万
	介護保険事業	18 億 6,064 万	504 万
	後期高齢者医療事業	2 億 8,097 万	1,474 万
	計	38 億 2,539 万	▲ 1 億 5,765 万
農業集落排水事業	5,185 万	5,594 万	▲ 409
水道事業	※ 4 億 5,207 万	4 億 9,218 万	▲ 4,011 万
病院事業	※ 22 億 1,539 万	20 億 4,192 万	1 億 7,347 万
総計	151 億 8,444 万	157 億 4,036 万	▲ 5 億 5,592 万
重複額（他会計繰出金）	8 億 6,896 万	9 億 1,240 万	▲ 4,344
全会計純計	143 億 1,548 万	148 億 2,796 万	▲ 5 億 1,248 万

予算額は、千円の位で四捨五入しているので、合計額が合わない場合がある。

※水道事業および病院事業会計の予算額は（収益的支出額＋資本的支出額）を計上している。

令和 7 年度予算 この事業に議会が注目！

令和7年度の当初予算の中から、議会が注目する事業を紹介します。



自治体システムの標準化とは、全国自治体で利用する情報システムの統一・標準化を国が推進している取り組み。
業務効率化とコストカット、さらに住民の利便性向上が期待されている。

**自治体システム
標準化移行費用**
9,642万円

議員報酬の引き上げが4月より開始されるため年間567万円の増額。

**議会事務局
運営費**
6,680万円

さかわぐるぐるバスの運行、黒岩観光路線バス補助金、地域公共交通会議の運営など。

**地域公共
交通事業**
5,208万円

老朽化した斗賀野分団第2部消防屯所整備費用。用地購入費、建築設計委託料等が含まれている。

消防施設整備事業
1億3,389万円

不幸な猫を少なくするためや、公衆衛生向上のための手術費補助金。
(一匹あたり5千円)

**猫不妊・去勢
手術補助金**
20万円

住宅を新築または新築住宅を購入された若年夫婦世帯や子育て世帯の方への奨励金(150万円)。県外からの引越し支援補助金(10万円)など。

**移住・定住促進
補助金**
4,770万円

「集い」「訪問」「生活支援」などの機能を有する地域福祉の拠点として、町内5地区に整備しているNPO法人などに委託する費用等。

**高知県あったか
ふれあいセンター事業**
6,799万円



畜産経営体質強化緊急対策375万円。
国産飼料増産対策事業(WCS) 500万円。

水稻栽培支援緊急対策事業3千402万円。令和7年に稲作を耕作されている方(主食用米、飼料用米、酒米、WCS)に対して1反当たり7千円を補助する。
利用には申請が必要。

**原油価格・物価
高騰対策事業費**
4,277万円



商工振興総務費

1,408万円

飲食店が出店可能な
チャレンジショップの整
備に582万円。
新たな出店希望者への
起業支援補助に50万円。
土佐FBC受講補助な
どの費用。

園芸団地整備 特別対策事業

1,480万円

園芸用ハウスへの環境
制御装置等の導入を支援
する費用。

持続可能な林業 の推進事業

1,977万円

持続可能な森林整備を
推進するため、自伐型林
業の担い手育成研修や木
育の推進を行う。
また、管理ができてい
ない町内山林集約を行う。

地方道路 交付金事業

2億2,200万円

主要町道の改良事業、
道路メンテナンスとして
橋梁修繕、町道法面の安
全対策、加茂地区道路改
良等を行う事業。

歴史まちづくり 整備事業

2,500万円

司牡丹焼酎蔵の買取整
備事業を継続して進める。
今年度は基本設計に基づ
く実施設計、店舗（ギャ
ラリーほてい）の営業補
償費算定を行う。



学校環境改善整備 事業

1億1,029万円

GIGAスクール構想
による端末更新費用。
文部科学省が提唱する
GIGAスクール構想の
教育計画で、児童一人当
たり1台の端末と高速大
容量の通信ネットワーク
を整備する。
また黒岩小学校のトイ
レ洋式化費用等。

人 事

監査委員
上田 益英氏
佐川町加茂1285番地

可決された各施設の指定管理者

管理を委託する施設	管理を行う団体
斗賀野あおぞら公園	NPO 法人 とかの元気村
健康センター和楽	東元町自治会
虚空蔵山わんぱく広場	NPO 法人 とかの元気村
山崎記念天文台	佐川星を観る会

条例・他の議案

佐川町子ども・子育
て支援事業計画の
策定

R7年度からR11年度
の5カ年を計画期間とす
る。本町に住むすべての
子ども、子育て家庭、地
域住民、行政等の個人及
び団体を対象とした子育
て支援策と目標の計画。

佐川町布設工事監
督者の配置基準及
び資格基準並びに
水道技術管理者の
資格基準に関する
条例の制定

生活衛生等関係行政の
機能強化のための関係法
律の整備及び省令の施行
に伴い、布設工事監督者
及び水道技術管理者の資
格要件について所要の改
正。



増額補正の主なもの

保育所運営費

1千120万円

私立保育所運営費及び
広域入所分の保育所運営
費。

職員人件費

1千854万円

人事交流職員（県職
員）の人件費負担金。

中学校教育振興

総務費

259万9千円

教科書改訂に伴う教
師用教科書・指導書及び
デジタル教科書購入費。

減額補正の主なもの

商工振興総務費

補助金

7千500万円

町内事業者の工場新
設及び製造機械購入補助
金の、事業計画等の見直
し。

価格高騰重点

支援金給付金事業

2千370万8千円

決算見込みによる。

地方道路交付金
事業

3千287万1千円

決算見込み（国費要
望額と交付決定額の差
額）による。

斗賀野小学校
管理費

1千629万3千円

施設整備工事（トイ
レ大規模改修・バリアフ
リー改修）による。

皆さんの声をお聞かせください！

議会懇談会を開催します



佐川町議会では、『議会懇談会』を、地区ごと
に開催します。

テーマに沿ってご意見をお聴きし、住みよい町
づくりに活かして参ります。最寄りの会場へ、
皆さまのご参加をお待ちしております。

参加申込
不要！

※ 懇談会は1時間半程度を予定しています。

月 日	地区名	場 所	時 間
5月 8日(木)	加 茂	集落活動センター加茂の里	午後7時 から
5月 9日(金)	尾 川	集落活動センターたいこ岩	
5月20日(火)	黒 岩	集落活動センターくろいわ	
5月21日(水)	斗賀野	集落活動センターあおぞら	
5月26日(月)	佐 川	健康福祉センターかわせみ	

テーマ

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|--------------|
| ④ | ③ | ② | ① |
| 防災・減災について | 魅力アップするには | の道の駅・佐川をさらに | 図書館さくと、まきのさん |
| | | | 議会配信について |
| | | | 各地区の課題について |

令和6年度 一般会計
補正予算の質疑



西森議員

問 衛生費家庭ごみ収集委託料1千214万5千円の減額は、ガソリン代・人件費高騰の中、適正な委託なのか。
緊急間伐総合支援事業補助金1千346万8千円の不用額が出た内容は何か。

真辺住民課長 当初予算との比較は24.8%の減額だが、適正価格での委託だ。

下八川産業振興課長 県の緊急間伐総合支援事業廃止による。新たに制定されたみどりの環境整備支援事業で889万7千円を増額している。2つの事業の差額457万1千円は、予算編成時から4名が取りやめたことによる。

令和7年度 一般会計
予算の質疑



坂本議員

問 公民館修繕等補助金の内容について説明を求める。
水稲栽培支援緊急対策事業3千402万円の説明、また受給の手続きと周知について説明を求める。

片岡総務課長 公民館修繕等補助金では、エアコンや机、椅子などの備品類購入について、現行補助率3分の2を、7年度から4分の3に、補助額を30万円から45万に引き上げる。昨年度当初予算より106万6千円の増額で9自治会より13件の備品購入等の要望をいただいている。

下八川産業振興課長 稲作栽培支援緊急対策事業

は、主食用米、飼料用米、酒米、WCSを栽培する方に、1反当り7千円を補助するもの。
申請に基づき、対象地番やR7年の耕作状況の提示を必要とする。

周知方法は、農家台帳で現況地を把握した486haの地番の所有者（耕作者含む）への通知と併せて、広報や公式ライン、HPで周知する。



岡村議員

問 佐川町移住定住促進事業で、新築住宅補助金1戸150万円の戸数は何戸か。また39歳を超えたもので、14歳の子どもがいる両親が申請したらどうなるのか。



岡田まちづくり推進課長

財源は、人口減少対策総合交付金を活用し、申請年度の3月31日で39歳以下の若年夫婦が対象となり、もう一つは、子育て世代として、18歳以下の子育て世代が対象となる。

R7年4月1日以降の建築住宅を対象とし、戸数は30戸を予定している。



森 議員

問 10月に満杯になったR6年度の有害鳥獣対策事業のイノシシの捕獲頭数に基づいて、R7年度の予算の考え方の説明を求める。
また被害が多い場合の対策はどのようなものか。

下八川産業振興課長 イノシシの有害鳥獣としての捕獲期間は、4月1日から11月14日で、R6年度の予察捕獲頭数は500頭。今年度は10月28日で

終了した後、9頭を別枠で捕獲した。



R7年度、予察頭数を超える場合は、被害状況を注視しながら対策協議会で対応していく。



岡林議員

問 公園緑地美化事業委託費501万8千円への委託先数と、その委託費について問う。
猫避妊手術費等補助費20万円が不足した場合の対応について問う。

自伐林業推進事業費707万円と、みどりの環境整備支援事業補助金1千252万円について説明を求める。また町として

の今後の自伐型林業推進の方向性を問う。

桜座ウェブサイト構築及び維持管理60万5千円に関わる予算は、サイト全体を見直すのか、また完了時期はいつか。

片岡総務課長 町内の公園緑地の草刈り、剪定作業、トイレ掃除などの件数は30件、委託先のR6年度の実績はシルバー人材センターと地元のNPO法人だ。高額となる公園と委託費見積りは、ナウマンカスト99万9千40円と、五位山公園等67万2千円である。

真辺住民課長 R6年度から始めた猫去勢補助事業は、広報啓発に取り組み、不足の場合は、時期を含め適切に対応をしていく。

下八川産業振興課長 森林整備を行う補助事業として、保育間伐や搬出間伐、それに伴う作業道間伐などに係る経費を補助

する。基本的には県のみどりの環境整備支援事業として実施し、対象とならない場合、町単独事業である自伐型林業推進事業で支援している。H26年度からの自伐型林業推進事業で着実に森林整備が進んできている。森林経営管理法の施行もされ、今後も縮小することなく継続し実施していく。

廣田教育次長 桜座のウェブサイトは、新たなHPを作り直す作業であり、4月に取りかかり7月に完了予定である。



山本議員

岡 広域事務組合負担金 として、特養運営と養護運営の特別負担金と併せて8千62万9千円が計上されている。来年度以降はどうなるのか。

土佐FBCについて、 受講募集の周知をどうするのか。



片岡総務課長 特別養護

老人ホーム4施設と養護運営について、サービス収入の減少で財源不足となっている。R6年度は、

特養分約1億7千万円、養護分約4千万円で合計2億1千万円。R7年度は合計2億4千万円を構成の3町で均等割20%、65歳以上人口割30%、利用者率割50%で負担する。もみじ荘は、R6年12月に休止となった。

財源不足を踏まえ、高吾北広域町村事務組合は、R7年2月にR11年度までの5年間の介護サービス経営戦略を策定した。しかし介護サービスの収入減と、運営費での人件費増で、今後も構成3町の負担増が見込まれる。

下八川産業振興課長 土

佐FBCの受講補助金の周知は、町公式ラインHP、加工等に従事している商工業者の方に届く工夫をする。申込期間が短いので迅速な対応をしていく。



西森議員

岡 JA育苗センター改修負担金243万8千円について、改修工事の総額と関係団体の負担割はどうなっているか。

口481号客車展示施設管理料に関わり、施設入場料の徴収の検討を求める。

町営住宅解体費303万6千円の場所と解体後の利用計画は。

GIGAスクール構想支援体制整備事業599万5千円の委託先とどんな成果を期待しているか。

下八川産業振興課長 日高村にある育苗センターの消毒施設の改修で、総

事業費は1千865万3千円。負担割合は、JAと県補助金、市町村補助金が3分の1ずつである。市町村負担割合は、佐川町、日高村、いの町、土佐市、越知町、仁淀川町の出荷枚数に応じて按分した金額になる。

岡田まちづくり推進課長

客車展示施設は、観光協会の事務局となっていて、パンフレットを取りに来る観光客の出入りも多く、入場料の徴収は、現在は難しい。

片岡総務課長 中谷2号

団地2号の解体工事で、解体後は売却の方向で検討している。

廣田教育次長 GIGA

スクール用タブレットの更新をするため、学校の通信環境の調査、査定を行う事業であり、成果は通信環境を整備していく基礎になるものである。委託先は、未定でR7年度に入札事務を進める。

令和7年第1回臨時会

第1回臨時会は、1月29日に開催し、報告案2件、補正予算案1件、条例改正案1件を審議、採決の結果、全件を可決した。

令和6年度佐川町一般会計補正予算（第7号）の主なものは、物価高騰対策費に係るもので令和6年度住民税非課税世帯追加給付の6,300万円を含む、合計9,845万3千円を追加し、補正後の一般会計の歳入歳出の総額は、96億7,938万1千円となった。条例改正案は、さかわぐるぐるバスのダイヤ改正を行うとともに、昨今の燃料費の高騰につき、全路線一律1回200円への運賃改定、定期券の導入などを取り入れるものである。

議員各位の意思表明

賛否表 (R7 年 3 月定例会)

○：賛成

●：反対

－：議長

欠：欠席

議案 番号		齋藤 光	岡林 哲司	山本 和輝	田村 幸生	橋元 陽一	宮崎 知恵子	西森 勝仁	下川 芳樹	坂本 玲子	森 正彦	松浦 隆起	岡村 純正	永田 耕朗	藤原 健祐
3	一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
4	国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
5	後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
6	介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
7	農業集落排水事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
8	水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
9	病院事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
10	一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
11	国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
12	後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
13	学校給食特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
14	介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠
15	農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	－	○	○	欠
16	水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠
17	病院事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
18	一般職任期付職員の採用等の条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
19	一般職員の給与に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
20	特別職の職員の給与及び報酬などに関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
21	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
22	議員報酬及び期末手当並びに費用弁償に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
23	病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
24	職員の育児休業等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
25	職員の勤務時間、休暇等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
27	選挙人等に対する費用弁償に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
28	特別職の職員の旅費及費用弁償などに関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
29	議員報酬及び期末手当並びに費用弁償に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
30	議会及び公聴会出席する者の費用弁償に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
33	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
34	指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
35	青山文庫設置及び管理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
26	職員等の旅費等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
31	刑法等の一部改正に伴う関係条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
32	特定個人を識別する番号利用等に関する法律改正に伴う関係条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
36	布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
37	こども・子育て支援事業計画の策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
38	斗賀野おおぞら公園の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
39	健康センター和楽の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
40	虚空蔵山わんぱく広場の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
41	山崎記念天文台の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
42	町道線（東組楠ノ本線）の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
同 1	監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
発 1	議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○
発 2	議員の請負状況の公表に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○

同：同意案 発：発委案

西森勝仁 議員



① 1年間の答弁の総括と事業化等の進捗状況を問う。

② 高校再編に伴う佐川高校の危機について問う。

③ 町長の政治姿勢と新年度予算の特徴について問う。

問 米農家の支援はどうなった

答 反当 7,000 円を補助する



稲作は農の礎

問 日本の食糧自給率は、現在38%。今、佐川の農家にも販売できるコメの在庫はない。

江藤農水大臣はコトが起これば、国民は必ず飢えることになるとのことだが、さりとて、佐川ではコメを作る後継者も少ない。

こうしたことから、町長は、あらゆる対策を検討することから、町

下八川産業振興課長

現実的に今、コメは採算ベースで稼げる作目ではないが、佐川の農村環境や生態系を守って行くためには水田農業は欠かせない。

このため、令和7年度予算で反当7千円の補助金を出して支援する。

問 ヘルパー養成はどうなった

答 委託して養成する



養成研修へ参加を

問 今後10年間で、県内のホームヘルパーは、ほとんどいなくなるという。

町長は、ヘルパーは在宅介護の最後の砦であるのでしっかり養成して行くとのことであったがどうなっているのか。

岡崎健康福祉課長
令和7年度において、介護職員初任者研修（ヘルパー養成研修）を町内事業者に委託して実施する。



坂本玲子 議員



② マイナ保険証について

学校の断熱化

ゴミの削減について

① カーボンゼロの施策

問 資格確認書は 現行保険証と同等か

答 同等に利用可能

問 マイナナンバーカードやマイナ保険証には不安を感じている方がたくさんいる。
どちらを選ぶかは本人が決めることで強制すべきではない。
資格確認書は今までの保険証と同等に利用できるか。

真辺住民課長
マイナ保険証を持つてない方には保険証の代わりとなる資格確認書が自動的に送られてくるか。
紛失したとき資格確認書とマイナ保険証ではどちらが手数や費用がかかるのか。

マイナ保険証を利用していない方全員に申請無しで資格確認書を送付する。紛失したときにはマイナ保険証の方が費用がかかる。

	マイナ保険証	資格確認書
発行・利用	マイナナンバーカードを作った後マイナ保険証を利用登録	国保に加入していたら自動的に郵送・発行される
紛失再発行	有料	無料
有効期限	5年ごとの更新が必要 5年電子証明書、10年マイナナンバーカード	原則1年、加入していれば当分の間、申請によらず送付
利用困難者	自治体で手続きをして資格確認書を発行	今まで通りなので問題なし
読み取り不可の時	マイナ保険証と資格情報のお知らせを提示	そんなことは起こらない
情報取得	資格情報の確認、限度額情報、薬剤・診療情報、特定健診情報	資格情報の確認、限度額情報

問 ゼロカーボンの推進を

答 計画的に整備していく

問 世界中で異常気象が発生している。子どもたちに明るい未来を残すためCO₂削減は必至だ。
CO₂削減のためには生ゴミを減らすことはゼロカーボン推進に有効だ。
住民と共に減らしていくために生ゴミ処理機の補助金導入を。
さらに学校の断熱化、LED化、太陽光パネルの設置など優先的に実行して頂きたいと思うがどうか。
循環社会推進のためには子どもたちへの教育も欠かせない。
子どもたちに実態を知らせ、実践をしていくことが欲しいがどうか。

廣田教育次長
町はゼロカーボンシティ宣言をしており、学校を含めた公共施設のZEB化が必要と考えている。施設の改修箇所は多く計画的な整備が必要だ。まずはR8年度からLED化を進めていく。

真辺住民課長
家庭での生ゴミ削減はCO₂削減にとって大変重要だと考えている。



岡村統正 議員



- ① 町内の空き家の現状は
- ② 人口減少対策について
- ③ 町内の歯科医院の現状について
- ④ 図書館さくとして
- ⑤ 町長の今後の政治姿勢について

問 空き家対策について

答 戸数は50戸から60戸を把握

10年先には限界集落になる自治会が出てくる。こういった地区に行きたい移住者が居れば施策として考えるべきだ。

吉野建設課長

町内の自治会長、自主防災組織にお願いし空き家の調査をした。

現在、分かっている戸数は50戸から60戸を把握している。

今後、現地調査を実施したうえで、空き家活用含め全庁的に情報を共有したい。

岡田まちづくり推進課長

現在、人口減少対策に取り組んでいる。

移住・定住促進の観点から移住者に空き家を提供しようとする所有者に対し、国の補助金を活用して10万円を上限に処分費を出し事業化している。

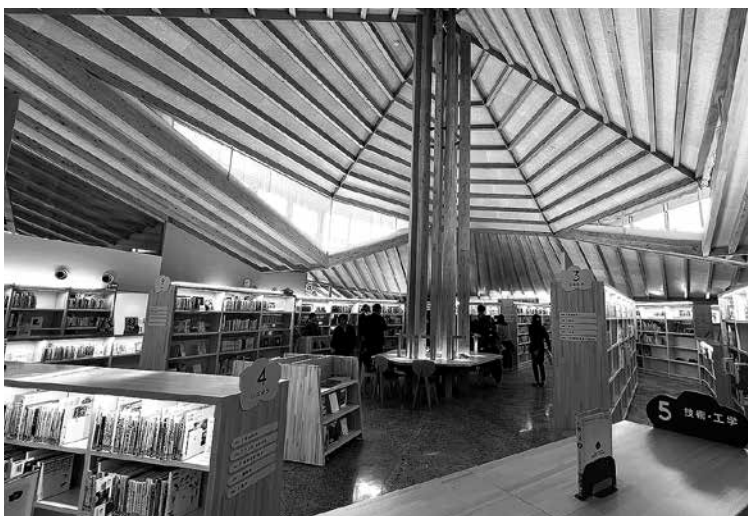
定住目的の活用以外の補助制度は考えていない。



待たれる空き家の活用

問 図書館の土日開館時間、延長を

答 時間をかけ研究したい



静かでゆったりと過ごせる図書館「さくと」

問 土曜、日曜日の開館時間を平日と同じ19時まで延長ができないか、利用者の中には受験勉強のために、家庭にはない、静かな環境で勉強に集中できるという声がある。

全館でなくても、一部のスペースでの対応ができないか。

また、12月から2月までの3か月を平日同様に行えないか。

廣田教育次長

平日の職員は2交代制になっており、土曜、日曜19時までとなると、現状の人員体制では難しい。

開館して3か月未満で、来館者動向の把握ができていない。

受験、試験期間などに臨時的に開館延長とか、部分的な開館を含め時間をかけ研究してみたい。



森 正彦 議員



② 新図書館について

① 農業振興について

問 新規就農者の経営指導強化を

答 関係機関や生産者と取り組む

問 農業振興の基盤となるものは近代的な農地と人、推進体制である。圃場整備の状況、そして重要な担い手である新規就農者の状況と経営指導体制、その中でも新規就農者の経営指導を強化すべきだ。

下八川産業振興課長

佐川町の圃場整備率は約30%で、現在は柳瀬川流域の市ノ瀬、立野地区での整備が令和7年度着工する。

他のエリアについては現在決まったものはない。新規就農者は平成26年からの普及所の資料では36名、その内就農支援事業を活用したのは15名で、その中で3名が離農しているのを把握している。

担い手への指導は、佐川町担い手支援協議会で簿記や税務の講習会を実施、経営状態の悪い農家に対しては普及所やJ Aと協力して個別指導を行っている。

今後産地としてより良い経営を確立していくためには関係機関の連携は勿論、生産者グループと協力して取り組みを進めていく。

片岡町長

今後やる気のある人に対しては、推進する組織が一丸となって全力でサポートしていただき、今後とも町として、地域農業を守っていききたい。



産地確立には圃場整備を

問 新図書館さくとの利用状況は

答 1日平均204名が来館

問 新図書館さくとの利用状況と利用者の評価、駐車場は足りているのか。

町民との協働活動は進んでいるのか、そして今後の事業展開について説明を求める。

廣田教育次長

3月2日現在で1万810人、1日平均204名の来館者がある。

特徴は小学生から高校生、大学生までの学生、また高齢者や親子連れの来館者も多い。全国の、同規模の町の図書館と比べても、「さくと」は倍近い方の利用がある。利用者の評価は居心地がよいという声をたくさんもらっている。

それぞれ好きな所を見つけ、自由に過ごせるというのも好評だ。駐車場がいっぱいときは職員駐車場へ回ってもらって対応している。

町民との協働活動はボランティアの登録が38名あり、情報交換や活動の計画を皆で考えてもらっている。

今後については利用される方や関わってくれる人を大切にしたい。また学校や保育所、青山文庫、地質館などとも連携を図る。コンセプトに「町民の皆さん、一緒に『さくと』を育てましょう」とある。この言葉を大事に運営に当たっていきたい。



みんなで「さくと」を育てよう

橋元陽一 議員



- ① 第6次佐川町総合計画について
- ② 地域を担う高北病院の役割と責務
- ③ 新産廃施設の進捗状況について

問 2035年の町人口は どうなるか

答 推計では9,695人に減少する

図 第5次総合計画に
関するワークショップへ
の住民参加や、意見収集
の取り組み状況と特徴の
説明を求める。

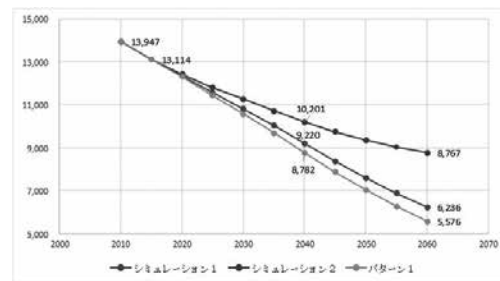
35年、55年の佐川町の
人口動態をどのように推
計しているか。

佐川高校存続の課題と
県教委が提起した地域コ
ンソーシアムで担う町の
責務はどのようなのか。

岡田まちづくり推進課長

ワークショップへの町
民の参加者は105名。中学
生ワークショップには計
62名が参加。一般住民ア
ンケートは1千通を抽出
配布し、Web回答も含めた
有効回答数が439件。次世

代アンケートで中高校生
410通から有効回答289件を
集約。その中で78.8%が「佐
川町は住みやすい」、75%
が「幸せである」と回答。
国立社会保障・人口問
題研究所の推計では、35
年は9千695人、55年には
6千276人となる。



佐川町の未来人口（推計）

問 高北病院の役割と課題は

答 地域包括ケアシステムの
中核を担う

興策を実施し、高校存続
に係る検証・総括を行う
ことの意味、また可能で
あるのかなど困惑してい
る。

図 国の公立病院統廃合
の動きの中で、仁淀川流
域の地域医療を担う高北
病院の役割と課題は何か。

外来患者と町民の利用
状況と、診療科別の外来
患者数、また救急対応の
状況の説明を求める。

濱田教育長
佐川高校の経営責任は
学校長に、予算・人事権
は県教委にある中で、地
域コンソーシアムとし
て、予算や人事を伴う振

宮本病院事務局長

国の公立病院経営強化

ガイドラインを踏まえ、
高知県地域医療構想調整
会議（仁淀川部会）にて
合意を得て、当院の経営
強化プランを策定してい
る。

当該プランでは、高吾
北地域の地域包括ケアシ
ステムの中核を担い、内
科や整形外科など複数の
診療科と、急性期病床、
回復期病床、医療療養病
床で98床を有し、人工透
析等の高度医療の提供や
救急告示病院として広域
的な患者の受け入れや、
新興感染症の拡大時等に
備えた取り組みを行う。

患者数減少による収益
悪化や医師確保の課題が
ある。

外来の延べ患者数は、
R3年度は5万3千348
人、4年度は5万4千674
人、5年度は5万1千645
人で町民の利用（実数）
は5千92人（71.5%）。内
科3万1千119人、整形外
科1万5千116人、循環器
科1千596人、外科413人、
産婦人科503人など。
R5年度の救急患者受
け入れ件数は303件で、高
吾北地域の5つの救急告
示病院の半数を当院で受
け入れている。



イザというときに頼りにしたい！



下川芳樹 議員



① 新年度予算編成の基本的な考え方と内容について

② 異常気象等による農産物への被害について

③ 佐川高校存続への取り組みについて

④ 高北病院の受診対応について

問 異常気象への対策と次世代育成は

答 農業経営支援し次世代を育成

問 昨年の猛暑や暖冬など、異常気象による農産物への被害はどうか。
毎年起こっている気候の異常が今後も想定される。佐川の農業を守るため、今後の生産支援対策と、次世代育成への取り組み内容を問う。

下八川産業振興課長
梨の出荷量は例年の半分、ニラは前年比の84%、イチゴは目標数値の86%、米は7割程度と報告



高温対策の支援は急務

を受けている。
町としても異常気象や災害に備え、農業共済収入保険加入促進事業による自己負担軽減補助金や、ハウスや露地圃場への高温対策支援、国や県の新たな制度の活用など農業経営を支援する。
次世代の育成、新規就農者の確保についてもハードとソフト両面から、将来に向けたアプローチをしていく。

問 佐川高校存続の提案を

答 提案の趣旨を吟味し検討したい



魅力化で存続を

濱田教育長
提案の趣旨は仁淀川地域を一体的にとらえ、佐川高校への教育につながる一貫性のあるふるさと教育

問 令和7年度から実施予定の県立高校振興再編計画を踏まえ、佐川高校存続の取り組みとして提案する。
佐川高校に進学してもらう魅力化、特色化を図るために、地域を知り学び貢献することを前提とした学習プログラムを実践し、地元行政職や企業への雇用を優先する取り組みを行ってはどうか。

育を実施し、育成した人材を企業などへの就職につなげて、佐川高校振興とともに有為な人材の地元への定着を目指すことになると思う。
それぞれで実施しているふるさと教育を整理して一体感のあるプログラムを開発し、小中高等学校で一貫した取り組みに育てたら、佐川高校で学ぶことの意義が深まり、明確な進学目的の一つになりうると思う。
提案の趣旨を吟味して様々な可能性を検討したい。

齋藤 光 議員



① 財政について

② 道の駅について

③ 移住定住政策について

問 道の駅、町への効果は？

答 地域活性化に貢献している



道の駅のゆるキャラ「まきにゃん」

下八川産業振興課長

道の駅の役割は地域活性化に寄与することであり、生産者の所得向上と仕事の創出を推進し、交流人口の拡大につなげる貢献をしている。

令和5年度の売上は、道の駅全体で約3億9千万円。レジ通過者数及びおもちゃ美術館の入館者は、約31万6千人。

雇用については2月末現在、道の駅全体で正職員と非常勤職員合わせて31名。併せて、清掃やレジ打ちなどシルバー人材センターから13名派遣。テナント出展者の雇用も合わせると、相当な雇用が創出されていると考えられる。

問 地域おこし協力隊の応募状況は？

答 現時点で応募はゼロ

問 若年人口の減少が進む高知県の打ち出す人口減少対策総合交付金だが、佐川町での主要な用途について聞つ。

また現在、地域おこし協力隊はどんなミッションに何名応募していて、募集人数に対して応募者は何名いるのか。

岡田まちづくり推進課長

人口減少対策総合交付金の中では、5つの事業を行う。①映像、パンフレット、リーフレットなどのプロモーション事業。②若年層中心とした同窓会支援。③県外からの移住者に対する、引っ越し支援。④新築住宅、また

は建売住宅への奨励金の事業。⑤ふるさと教育を推進していくための、サカワークのバージョンアップ。以上の事業へ活用していく。

地域おこし協力隊の令和7年度採用は現在9名の募集をしている。ミッションはそれぞれ、さかわ発明ラボでのものづくりに3名、自伐型林業2名、有機農業1名、イチゴの栽培で1名、はちきタッフ1名となっている。これまで募集をしているが、現在のところ令和7年度の募集については、応募がないのが現状となっている。



現在1名となった
在任中のキコリンジャー



宮崎知恵子 議員



① 佐川町図書館について

② 有事の際の食糧法について

③ 選択的夫婦別姓制度の進め方について

④ 高知県からの人口転出56%増について

問 図書館で本屋の取次ぎを

答 先進地の事例を見守る

問 新しく図書館が開設され、文教のまちとして学ぶ場と佐川の地域資源の保存の役割を担う環境が整い一層にぎわいも華やかだ。

一方、町の本屋さんになくなった状況は佐川の子も達や大人にとって今後深刻な問題と考えられる。

提案として図書館の中に本屋、もしくは取次店という考えはどうか。

また最近高知信用金庫と各自治体、例えば須崎



地域資源の保存も担う図書館

市とか津野町ではふるさと未来貢献パートナー協定を締結している。

佐川町の高知信金の移転の話も聞いているが、ぜひ連携して本屋さんやギャラリーというような取り組みを進められないものか伺う。

廣田教育次長

報道ベースで図書館と本屋で本の販売や取次ぎの仕組みを検討する動きや、青森県の八戸市では市が運営している本屋

も承知している。

情報資源を取り扱う点は相性がいいかと思うが先進地の事例を見守る。

片岡町長

信金移転の話は聞いているが直接理事長と話していない。
まずは、図書館ができたばかりで様子を見ていただきたい。

問 夫婦別姓、子どもたちへの影響は

答 町としては特別なことは出来ない

事になると、社会保障の増大などにもつながると思うがいかがか。

真辺住民課長

法律が改正されると民法と戸籍法が改正される。佐川町としては独自に何か特別なことはできない。



問 佐川町議会では賛成多数で取り組む方向性だ。夫婦や子どもが別々の姓を名乗ることに懸念を感じる。

家族の一体感の希薄化、個人主義等が進行する中で、家族制度が破壊されていく現状を、さらに社会風土で振興させることが本当によいか、面倒を見たりする感覚が薄れる

田村幸生 議員



- ① 避難訓練・避難所運営訓練で感じた課題とDX
- ② 佐川高校魅力化・存続への取り組み状況・考え方
- ③ 夢まちランド修繕要望への対応について
- ④ 農産物の高温乾燥対応
- ⑤ 燃料費の高騰対策について

命と財産を守る 対策が重要

答 リーダー養成研修は 関係機関と協議

運営訓練およびリーダーの養成について。

片岡総務課長

訓練の企画や避難所運営マニュアルに基づき訓練を実施することで、改善点や課題を発見し改善することが、実効性のある避難の仕方や避難所運営につながる。

共助の要としての自主防災組織の存在は心強いものであり、今後も避難所運営訓練・運営に関し積極的な関わりを願っています。

防災リーダーの養成研修は高吾北消防署など関係機関と協議してみたい。

問 安心して暮らすこと、日々の生産活動の原点は、自助・共助・公助による防災訓練を含めた住民の命と財産を守る対策が重要。
自主防災組織の避難所



柳瀬自主防災・訓練の様子

問 佐川高校生徒数の確保を

答 連携し支援策を協議していく

問 今年の佐川高校への進学予定者は18名で存続の危機感が高まっている。

佐川高校の魅力化・特色化と生徒数の確保に向けた取り組みや町としての姿勢を問う。

片岡町長

佐川高校の3年後の努力目標案として41名以上で、近隣町村の児童数が減少する中で、楽観できない数値である。

入学者数を確保するためには、魅力化を図り中学生と保護者に魅力を伝えることが大切であると考えます。

佐川高校は、高吾北地域に必要な県立高校のひとつであり、関係町村や県教委と連携を取り支援策を協議していく。



高校生と住民の交流が鍵

濱田教育長

佐川町のふるさと教育のような学習は、仁淀川流域で取り組まれているが、一体感のある取り組みとし、小中高校で一貫した取り組みになれば、

進学目的の一つになり、進学者を確保し高校の振興や地域の振興につながっていく。

課題はあるが、可能性を検討してみたい。



岡林哲司 議員



- ① 自治体DXについて
- ② 訪問介護事業について
- ③ 防災対策について
- ④ 道の駅の今後の計画について
- ⑤ 移住施策と地域おこし協力隊の活用について
- ⑥ 桜座の活用について
- ⑦ 高校について

問 人口減少対策として高校必要か

答 地域になくってはならない

問 地域の進学先として重要な佐川高校の願書受付数が18名にとどまっている。これまでも取り上げてきたが、嶺北や榑原では、地域が主体となつて高校生の生活環境整備や教育支援を行っている。榑原高校の生徒数は佐川高校よりも多い。佐川町としても調査研究を進め、主体的に取り組むべきではないか。また、町の人口減少対策の観点からも、高校の存続が極めて重要でないか。



席数から見える高校存続の危機

濱田教育長
嶺北や榑原についての調査研究はしていない。事例については存じ上げず、成功したともきいていない。
保小中高の連携は広域での研究所のような機能が必要で、難易度が高いと考える。教育委員会の所管は小中学校の義務教育課程であることの理解を求める。

片岡町長
佐川高校は地域になくてはならない県立高校である。今年度も佐川高校への支援予算を計上している。
佐川町の人口減少問題は、重要課題である。今後は県教委と高校の動向を注視し課題解決に取り組んでいく。

問 DXと持続可能な体制を

答 外部人材活用も検討したい

問 自治体情報システム標準化の進捗、DXの現状と今後の取り組みは。また、DXを効果的に進めるには業務見直し（BPR）が不可欠、国の制度など専門人材の活用を。職員の異動や業務の集中による負担軽減、職員の育成、健康管理、人事評価の公平性について問う。



住民の期待に応える

オンライン化、コンビニ交付、庁内マルチモニター導入を実施。文書管理・電子決裁は4月運用開始予定。オンライン役場を目指す。BPRは具体的な方針はないが、目的の共有、課題の整理から進め、外部人材の活用も検討したい。
業務集中による健康管理については、相談窓口を複数設置し、上司の判断で受診命令も可能な体制。人事評価については、公平な評価・処分の体制を整えている。

片岡町長
安定した住民サービスのため適切な人員配置が必要。専門性と継続性の両立を考慮し、全体の最適化を図っていく。

高吾北広域市町村 事務組合議会報告

2月28日に第1回定例会が開かれた。小田組合長から、各事業の運営状況の報告があった。

介護認定審査会での審査件数は1千768件（佐川町894件、越知町359件、仁淀川町514件）。相談支援事業所の契約者数は161名。

衛生センターの搬入量は1万2千775㎏。清掃センターのごみ搬入量は6千173t、金属類・紙類・ガラス・ペットボトルなど資源化量は778t。焼却灰のセメント原料の再利用が462tを占める。スプリング付き大型家具等は、マットレス90枚、ソファ186台を処理。

消防署の救急出動1千596件、搬送人員1千458人で65歳以上高齢者搬送が8割、管外医療機関への搬送が約6割である。火災出動9件。また3月1日から、高度救命処置用

資機材を積み込んだ高規格救急自動車を用いる。

特別養護老人ホームの入所稼働率は、春日荘63.8%、五葉荘67.3%、あがわ荘90.8%。短期入所稼働率は春日荘41.8%、五葉荘71.9%、あがわ荘67.7%。待機者の状況は合計13名。

清掃センター公金紛失事案の捜査は進展がない。

質 疑



坂本 議員

■春日荘での会計職員の不祥事の防止対策として、利用料口座引落とし導入への調査結果と導入時期について問う。

カーボネゼロ推進策として生ごみと雑プラ分別収集と、し尿処理場での生ごみのたい肥資源化についてどう考えるか。各首長の考えも聞く。

田元会計管理者

口座引落とし導入への対策は、できるだけ早く検討していく。

岡林清掃センター所長

生ごみのたい肥資源化については、選別施設の増設、粉碎設備やゴミを溶かす可溶化槽の新設などの費用、また専用の回収容器の設置、他の燃えるごみと分別回収、運搬費の増加などの問題を考

えている。さらに発酵不適物を混入させない分別収集への住民の理解と協力が必要とする。

メリットは、生ごみ焼却量の減少で、温室効果ガスの排出量の削減、現行のし尿処理過程で発生するガスをボイラーに利用することで、燃料費を削減できることだ。施設の今後の方向も含め、構成3町で協議し検討していく。

雑プラ分別収集については、R5年度の可燃ごみ搬入量を元に、東洋技研に試算を求めた。3町の回収運搬費、中間処理費、再資源化費用など約7千万円以上が必要となる。

さらにセンター敷地内

への処理施設建設費約26億円、維持管理費が年間4千万円、作業員7〜12人を必要とする。また中間処理施設を建設するスペース確保の問題など。小田組合長、古味・片岡副組合長

3町間での環境衛生担当者の情報交換を行い、生ごみ処理等への対応を考えていく。



高吾北広域市町村 事務組合とは

昭和39年に発足。高吾北3町の消防、し尿処理、ごみ処理などの多くの業務を行っている。



事務局の施設（越知町）

高吾北衛生センター

業務…し尿処理

高吾北清掃センター

業務…ごみ処理

高吾北処理センター

業務…焼却灰の貯留、最終処分

高吾苑

業務…火葬業

消防本部

業務…消防業務全般

春日荘・五葉荘・あがわ荘

特別養護老人ホーム

湖水園

障がい者支援施設

日高村佐川町 学校組合議会

3月19日、日高村佐川町学校組合議会が開催された。

7件の議案が提案された。職員の勤務時間その他の勤務条例に関する改正など条例案5件。

R6年度日高村佐川町学校組合一般会計補正予算とR7年度日高村佐川町学校組合一般会計予算の予算案2件である。

いずれの議案も満場一致で可決された。

◆日高村佐川町学校組合とは

全国的な市町村合併の動きの中で、加茂村立小・中学校を地域に残すために、1955（S30）年、加茂村と佐川町の合併で日高村佐川町学校組合が地方自治法284条2項に基づいて設立された。

全国に、組合立学校は小学校11校、中学校25校、高等学校3校ある。

佐川町では、2025 年秋に町長選挙と町議会議員選挙が行われる予定です（任期満了による）。

これまで町議会では、全国的に問題となっている「議員のなり手不足」について議論を重ねてきました。その結果、次の選挙から議員定数は 14 名から 13 名へ 1 名減少し、議員報酬は令和 7 年 4 月より、月額 18 万 9 千円から 23 万円に引き上げられています。これは、より多くの方が議会や政治に関わりやすくなることを目的とした見直しです。

今号では、立候補を検討されている方や現職の方にも関わる「選挙運動」と「後援会活動」の違いについて、簡単にご紹介します。誌面の都合上、要点のみに絞って掲載しています。



後援会活動と 選挙運動の違いとは？



【後援会活動】

後援会の設立には、高知県選挙管理委員会へ代表者や会計責任者の届出が必要です。後援会活動は日常的な政治活動として認められており、立候補予定者や議員が支援者を増やしたり、地域活動に参加したりする際に行われます。会報の発行（討議資料と明記）やあいさつ回り、入会の勧誘なども可能ですが、「投票してください」など選挙を目的とした言動があると、公職選挙法違反となる場合があります。

【選挙運動】

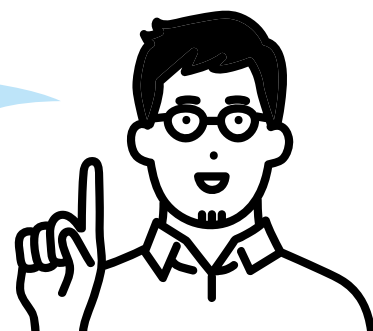
特定の選挙で特定の候補者への投票を呼びかける活動のことです。

選挙運動は、選挙の告示日から投票日前日までの選挙期間中にのみ行うことができます。佐川町長・議会議員選挙の選挙期間は通常 5 日間です。（無投票の場合は告示日のみ。）

期間外の選挙運動は「事前運動」となり、公職選挙法違反となります。

つまり、定められた期間以外では…

「私は〇月の選挙に出ます」まではOKやけど、「応援お願いします」とか「投票お願いします」はNGってことやね！ 知っちょかんといかんねえ。



活動内容	後援会活動（選挙期間外）	選挙運動（選挙期間中）	禁止事項
支援者へのあいさつ	◎OK	◎OK	当選後のお礼の挨拶は違法
会報やお便りの発行	◎OK（内容に注意）	△内容により制限あり	季節の挨拶状は細かい規制あり
投票を呼びかける行為	×NG（事前運動になる）	◎OK（選挙期間中のみ）	告示日前は違法になります
戸別訪問（一軒ずつ訪問）	×NG	×NG	常に禁止（公選法第 138 条）
名前入りタスキ・のぼり	×NG	◎OK（届け出後）	告示日前の使用は禁止
SNS や Web での発信	◎OK（注意が必要）	◎OK	告示日前の投票依頼投稿は NG

※ 議員・立候補予定者の寄附は法律で禁じられています。有権者が議員・立候補予定者に寄附を求める行為も法律違反となります。

追跡 ▶ あれはどうなったが？

あの質問のゆくえ



トイレ、駐輪場など周辺整備が完了した
土佐加茂駅

佐川の玄関口である土佐加茂駅
観光対策としての整備を！

佐川の玄関口である土佐加茂駅のトイレの設置
を求める。 2020.3 月定例会（下川議員）

地域振興策を進める中で検討していく。

加茂駅周辺の景観整備として自転車置き場の整備
を求める。 2022.12 月定例会（下川議員）

観光対策として、JRとも協議しながら検討してい
く。

どうなった

2023（R5）年3月末工事完了。

あなたが選んだ議員の
仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は 6月6日(金) 午前9時開会
予定です。傍聴においでください。
オンライン配信本格開始。

議会広報編集委員会

※わかりやすい紙面にと心がけています。
読後のご感想、ご意見をお寄せください。

委員長	岡林 哲司
副委員長	山本 和輝
委員	橋元 陽一
委員	齋藤 光
委員	田村 幸生

編集後記

今号の編集を終え、一期目の任
期も残すところ、あと一回の発行
となりました。

この4年間、5人のメンバーで
新たな挑戦を重ねながら、議会の
議論や活動をできるだけ「見える
形」でお伝えし、町民の皆さんと
の接点を増やすことを目指してき
ました。

議会の映像配信も始まり、広報
紙も次の段階に進む時期を迎えて
います。

今後も改善に努めてまいります
ので、ご意見やご感想がありまし
たら、お気軽に事務局までお寄せ
ください。

岡林 哲司

＊ 町民アンケート企画 ＊ 移住者に聞きました！

佐川ってどうなが？

県外などから佐川町へ移住してきた方々へ、実際に佐川町に住んでみて「よかったところ」「もっと頑張りたいところ」などを聞いてみました。長年住んでいると当たり前になってしまっている佐川町のよさを再確認できるかも？



◆ 大道 剛さん 佐川町歴7年目

出会う人々皆さん温かく、暮らしの知恵や歴史を教えてください。牧野公園の桜や仁淀川の夏、秋の稲穂や冬の酒蔵など、四季の移り変わりを心地よく感じられる町です。

そんな素敵な佐川町を頑張って維持していきたいですね。

◆ 滝川 景伍さん 佐川町歴10年目

よいところは、前町長が決断し、役場の方々が本気で「自伐型林業」に取り組んでいるところです。教育に関しては、価値観の更新が停滞していると感じる部分もあるので、「文教の町」として、子どもが通いたくなる学校を目指し、価値観の刷新を期待しています。



◆ 嵐 萌希さん 佐川町歴6年目

酒蔵や牧野公園の季節によって変わる姿が好きです。移住して住んだ場所が上町周辺で、冬になるとお米の香りがしたり、春になると公園から桜が降ってきたり、毎日歩く道で季節を感じられて好きでした。そんな素敵な佐川町の魅力を様々な人に楽しんでもらえる施設やイベントがあるといいなと思っています。何度も来たいと思える町になって欲しいです。

◆ 遠藤 みさきさん 佐川町歴4年目

町も楽しめて山も楽しめる佐川。と言って頂けるくらいにツツジ園を頑張っていきたいと思っています。園周辺の檜の木が大きくなり、今後もっと山の中に埋もれていくのでは？と危機感を感じます。

個人の力ではどうすることもできないので、町のお力添えを熱望しています！



◆ 宮崎 あかねさん 佐川町歴2年目

自伐型林業が始めやすく、移住者にとっても手厚い町だと思います。佐川に訪れた際に、あまり寂しい感じがしなかったのも移住の決め手でした。しかし、その割に最近では地域おこし協力隊の認知度が低い気がするので、もっとPR活動や発信を頑張りたいです。自分も頑張ります！





虚空蔵山の麓に広がる斗賀野地区の自然環境と人のつながりを大切にしたいという思いで活動している「トピアとかの」の吉森伸郎さん取材しました。



設立の経緯とメンバー構成についてお伺いします。

斗賀野地区では「とかの元気村」を立ち上げ、集落活動センターによる地域の活性化のための取り組みを行っている。

耕作放棄地をつくらない！
農事組合法人 トピアとかの

稲作農家の後継者不足などで「耕作放棄地」が増えてきた現状を打開するために、元気村の有志が集まって令和元年11月に農事組合法人「トピアとかの」を設立した。

4人の役員を中心に組合員20名、支援者20名の体制で農地を守る取り組みを進めている。



活動の目的、農地の状況はどうなっていますか。

集落活動センターでは、国の制度による農業の直接支払制度の事業に取り組み、斗賀野地区全

体を対象に農地の定期的な草刈や泥上げ、水路及び農道などのインフラの維持を行っている。

この制度とトピアの「耕作放棄地を出さない」取り組みとの連携で、農業の担い手不足の解消に寄与できていると思う。

最初は、耕作者のいない農地5haから飼料米耕作事業を始めたが、令和7年度は20haまで拡大し、うち飼料稲（WCS）を半分の10ha耕作している。



これからの活動の目標はどんなことですか。

これからの農業には、新たな人材が求められている。ドローンやIT機器を使ったスマート農業の取り組みなどが若者や後継者が農業に参入しやすいツールになると思い、そうしたものの導入も進め始めている。

佐川町内の各地区にもトピアのような集落営農組織を根付かせてほしい。

農事組合法人とはどんな組織ですか。

複数の農家が共同で設立する法人で、農地や機

械の共有、補助金申請、税制優遇などが可能となる。

地域農業の持続に向けた中核的な役割を担う組織として、「トピアとかの」も位置付けられている。

地域からどんな声が届いていますか。

土地の持ち主の方と利

用権を設定しての使用貸借契約で、原則10年間耕作を任せてもらっている。預けた人たちから、「先祖伝来の農地を守ってくれてありがたい」「年末にはお餅をいただいてありがとう」の声が届いている。

こうした声に励まされ、これからも励んでいきたいと思っている。



あなたの周りで、佐川町の元気のためにがんばっている「組織やグループ」をぜひ紹介下さい。